

メモリースティック USB リーダー/ライター

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

 **注意** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

MSAC-US40



MEMORY STICK™

注意 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

• 安全のための注意事項を守る

下記のをよくお読みください。

①この取扱説明書の注意事項

②お使いになるパソコンに付属の取扱説明書

• 故障したら使わずに、すぐにお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

• 万一異常が起きたら

- 煙が出たら
- 変なにおいや音がしたら
- 内部に異物が入ったら
- 落としたり、破損したときは

→ お買い上げ店または、ソニーの相談窓口にご相談する

警告表示の意味

この取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意

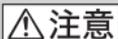
行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



下記の注意事項を守らないと、おもわぬ**けが**をしたり、
周辺の家財に**損害**を与えたりすることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や虫の入りやすい場所、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに置かない
火災や感電の原因となることがあります。



禁止

曲げたり、落したり、強い衝撃を与えない



注意

MSAC-US40の“メモリースティック”挿入口に異物を入れない



禁止

発煙・火災の原因となることがあります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。内部の点検は、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご依頼ください。



分解禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。



禁止

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

Program© 2005, 2007 Sony Corporation

Documentation© 2007 Sony Corporation

- 、"Memory Stick"("メモリースティック")、"MagicGate Memory Stick"("マジックゲートメモリースティック")、"Memory Stick Duo"("メモリースティックデュオ")、**MEMORY STICK DUO**、"MagicGate Memory Stick Duo"("マジックゲートメモリースティックデュオ")、"Memory Stick PRO"("メモリースティックPRO")、**MEMORY STICK PRO**、"Memory Stick PRO Duo"("メモリースティックPROデュオ")、**MEMORY STICK PRO DUO**、"Memory Stick PRO-HG Duo"("メモリースティックPRO-HGデュオ")、**MEMORY STICK PRO-HG DUO**、"Memory Stick Micro"("メモリースティックマイクロ")、**MEMORY STICK MICRO**、"M2"、**M2**、"MagicGate"("マジックゲート")、**MAGIC GATE**、"OpenMG"、**OpenMG**、"SonicStage"、 **SonicStage**はソニー株式会社の登録商標または商標です。
- Windows、Windows Vistaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Pentiumは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- Adobe、Adobe Readerはアドビシステムズ社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Macintosh、Mac OSは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。
なお、本文中では™、®マークは明記していません。

- CD and music-related data from Gracenote, Inc., copyright© 2000-2004 Gracenote. Gracenote CDDBR Client Software, copyright 2000-2004 Gracenote. This product and service may practice one or more of the following U.S. Patents: #5,987,525; #6,061,680; #6,154,773, #6,161,132, #6,230,192, #6,230,207, #6,240,459, #6,330,593, and other patents issued or pending. Services supplied and/or device manufactured under license for following Open Globe, Inc. United States Patent 6,304,523. Gracenote and CDDB are registered trademarks of Gracenote. The Gracenote logo and logotype, and the “Powered by Gracenote” logo are trademarks of Gracenote.
- MPEG Layer-3 audio coding technology and patents licensed from Fraunhofer IIS and Thomson.

はじめに

使用上のご注意

本機を使用するときは、以下の点にご注意ください。

- 本機に付いた汚れは柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン、アルコール、シンナーなどは絶対に使用しないでください。本機が変形したり、故障の原因となります。
- “メモリースティック”の不具合などによって記録・再生が正しく行われなかった場合、記録内容については保証いたしません。
- “メモリースティック”の誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると、記録・消去などができなくなります。
- 本機に“メモリースティック”を挿入するとアクセスランプが点灯しますが、アクセスランプが点滅している間はデータアクセス中ですので、絶対に“メモリースティック”を取り出したり、パソコンの電源を切ったり、USBケーブルを抜いたりしないでください。“メモリースティック”の中のデータが壊れることがあります。
- USBケーブルを抜くときは、コネクタ部分を持ってください。

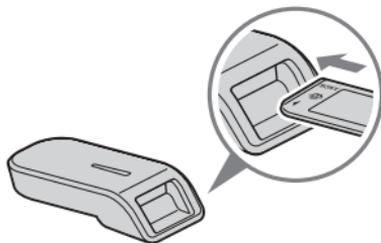
目次

⚠注意 安全のために	2
電波障害自主規制について	4
はじめに	5
使用上のご注意	5
同梱品を確かめる	7
本機で使用できる“メモリースティック”の種類（別売）	8
必要なシステム構成	10
Windows OS用付属ソフトウェア	13
取扱説明書およびヘルプについて	14
必要なソフトウェアをパソコンにインストールする （Windows OSをお使いのかた）	16
“SonicStage CP” をパソコンにインストールする	19
本機をパソコンにつなぐ	20
接続が完了したことを確認する	23
本機をパソコンから取りはずす	24
ご使用方法 （Mac OSをお使いのかた）	26
“SonicStage CP” について	28
“SonicStage CP” をお使いになる前のご注意（必ずお読みください）	30
“SonicStage CP” を起動する	32
“メモリースティック” のフォーマット（初期化）とは	33
“メモリースティック” 使用上のご注意	34
ソフトウェアをアンインストール（削除）する場合は	36
故障かな？と思ったら	37
主な仕様	38
アフターサービス	39

同梱品を確かめる

ご使用になる前に、以下の同梱品がそろっているか確認してください。不足している同梱品があるときは、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご連絡ください。

- **メモリースティック USB リーダー/ライター (1)**



■ご注意 (“メモリースティック” スタンダード/ デュオサイズ対応スロット)

1つのスロットで“メモリースティック”のスタンダードサイズとデュオサイズともにアダプターなしでご使用いただけます。(同時に両方のサイズの“メモリースティック”をご使用することはできません。)

故障の原因となりますので、同時に2枚以上の“メモリースティック”をスロットに挿入したり、逆向きに挿入しないでください。

- **専用USBケーブル 1 m (1)**

- **取扱説明書 (準備編) (1)**

本製品の詳しい取扱説明書はCD-ROM内のPDFファイルに収録されています。

- **CD-ROM (1)**

このCD-ROMには以下のソフトウェア、ファイルが収録されています。

- デバイスドライバ
- “Memory Stick Formatter” (Windows OS専用)
- “SonicStage CP”
- 取扱説明書 (PDFファイル)

“メモリースティック” は同梱されていません。

本機で使用できる “メモリースティック”の種類（別売）

“メモリースティック”の種類
“メモリースティック”（マジックゲート非対応）
“メモリースティック”（マジックゲート対応）
“マジックゲート メモリースティック”
“メモリースティック PRO”
“メモリースティック デュオ”（マジックゲート非対応）
“メモリースティック デュオ”（マジックゲート対応）
“マジックゲート メモリースティック デュオ”
“メモリースティック PRO デュオ”
“メモリースティック PRO-HG デュオ”
“メモリースティック マイクロ”（“M2”）*

- 全ての“メモリースティック”の動作を保証するものではありません。本機では8 GB（MSX-M8GS）までのソニー製“メモリースティック”で動作確認を行っています。（2007年7月現在）下記URLにてご使用になれる“メモリースティック”をご確認ください。今後、発売される“メモリースティック”についてもこのURLでお知らせしていきます。
<http://www.sony.co.jp/mstaiou>
 - 本機は“メモリースティック PRO-HG デュオ”の8ビットパラレル転送には対応しておりません。本機は4ビットパラレル転送に対応しています。
 - “マジックゲート”（“MagicGate”）は、ソニーが開発した、著作権を保護する技術の総称です。音楽などの著作権保護が必要なデータは、“マジックゲート”対応“メモリースティック”と、本機など“マジックゲート”対応機器の組み合わせで記録や再生ができます。
 - お使いの“メモリースティック”やパソコンの環境、ファイルによっては、データの転送速度は異なります。
- * “メモリースティック マイクロ”を本機でご使用の際は、“メモリースティック マイクロ”に専用のアダプター（MSAC-MMD、MSAC-MMS／別売）を装着してください。

❗ご注意

- すでにデータが書き込まれている“マジックゲート”対応“メモリースティック”をフォーマットすると、音楽データも含めすべてのデータが消去されます。誤って大切なデータを消すことがないようにご注意ください。なお、フォーマットによって損失したデータの補償はいたしかねます。
- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本機および“メモリースティック”などの不具合により、録音やダウンロードができなかった場合および音楽データが破損または消去された場合、データの内容の補償はいたしかねます。

必要なシステム構成

推奨Windows OS環境

- OS

Windows 2000:

Windows 2000 Professional Service Pack 4以降

Windows XP :

Windows XP Home Edition Service Pack 2以降/Windows XP Professional Service Pack 2以降/Windows XP Media Center Edition 2004 Service Pack2以降/Windows XP Media Center Edition 2005 Service Pack 2以降

Windows Vista :

Windows Vista Home Basic/Windows Vista Home Premium/
Windows Vista Business/Windows Vista Ultimate

* 上記のOSが工場出荷時にインストールされていることが必要です。

* 上記のOS内でもアップグレードされた場合は動作保証いたしません。

* Windows 98には対応しておりません。

* Windows 2000 ProfessionalのService Pack 1/Service Pack 2/
Service Pack 3には対応しておりません。

- CPU : Pentium III 450MHz 以上 (Windows Vistaをご使用の際は Pentium III 800MHz以上)
- RAM : 128MB以上 (Windows Vistaをご使用の際は512MB以上)
- ハードディスクの空き容量 : 400MB以上
(お使いのWindows OSのバージョンによって、必要な空き容量は異なります。)
- CD-ROMドライブ
- サウンドボード (“SonicStage CP”をご使用の際に必要です。)
- USBポート
(本機はHi-Speed USB (USB2.0準拠) をサポートしています。)
- ディスプレイ: ハイカラー(16ビット)以上
800×600ピクセル以上(1024×768ピクセル以上を推奨)

推奨Macintosh環境

- OS： Mac OS 9.2.2/X (v10.2～10.4)
 - * 上記のOSが工場出荷時にインストールされていることが必要です。
 - * 上記のOSでもアップグレードされた場合は動作保証いたしません。
- RAM：64MB以上
- ハードディスク：50MB以上の空き容量
- USBポート
(本機はHi-Speed USB (USB2.0準拠) をサポートしています。)

■ご注意

- 推奨環境の全てのパソコンについて動作保証するものではありません。
- “SonicStage CP” はMac OSをサポートしておりません。
Mac OSをお使いの場合は著作権保護が必要な音楽データ転送を行うことは出来ません。

Windows OSでのご使用について

Windows OS上で“SonicStage CP”を動作させる場合は、下記の制限があります。

- インストールは管理者用のアカウント (Administrator) でログオンしてから行ってください。
管理者用のアカウントでのログオン方法については、お使いのパソコンのマニュアルなどをご覧ください。
- 使用時は管理者権限 (Administrator) のユーザーでログオンしてください。
- Windows XPではService Pack 2以降がインストールされている場合でのみ、お使いになれます。

本機をWindows 2000にService Pack 4がインストールされているパソコンでのご使用について

本機をWindows 2000にService Pack 4がインストールされたパソコンでご利用される際、以下の操作をすると、本機がパソコンに認識されなくなる場合があります。

- 1.本機をパソコンのUSBポートに接続した状態でパソコンの電源を入れWindows OSを起動する、またはWindows OSの再起動を行う。
- 2.Windows OS起動後、本体とパソコンを接続しているUSBケーブルを抜き差しする。

→本機がパソコンに認識されなくなる。

ただし、USBケーブルを抜かなければ、この現象は発生しません。

この現象を回避するには

パソコンの電源を入れ、Windows OSを起動する際、またはWindows OSの再起動を行う際は、本機とパソコンを接続しているUSBケーブルをはずしてください。

Windows XP/Windows Vistaでのシステムの復元について

Windows XP/Windows Vistaをお使いの場合、システムツール「システムの復元」を実行すると、「SonicStage CP」で管理している曲を再生できなくなることがあります。

そのため、「システムの復元」を実行する前には、必ず「SonicStage CP」で管理している曲データをバックアップしてください。

「システムの復元」を実行したあと、バックアップしたデータを復元すると、「SonicStage CP」で管理している曲を再生できるようになります。

バックアップの方法については「SonicStage CP」のヘルプをご覧ください。

❗ご注意

「システムの復元」を実行したために音楽データが再生できなくなった場合、エラーダイアログが表示されることがあります。その場合、表示される画面に従ってください。

Windows OS用付属ソフトウェア

Windows OS用CD-ROM(付属)には下記のソフトウェアが収録されています。

デバイスドライバ

本機を使用するためには、デバイスドライバのインストールが必要です。デバイスドライバのインストールについては16ページをご覧ください。

“Memory Stick Formatter” (Windows OS専用)

“メモリースティック”をフォーマット(初期化)するためのソフトウェアです。フォーマットとは“メモリースティック”に記録されているデータを全て消去して工場出荷状態に戻すことです。

“メモリースティック”対応機器で使用するときの互換性を保つために、本機で“メモリースティック”のフォーマットを行う場合は必ず本ソフトウェアを使用してください。詳細は33ページをご覧ください。

■ご注意

すでにデータが書き込まれている“メモリースティック”をフォーマットすると、そのデータは消去されます。誤って大切なデータを消すことがないように、ご注意ください。

“SonicStage CP” (Windows OS専用)

“SonicStage CP”は、「音楽」を楽しむための音楽管理用ソフトウェアです。

“SonicStage CP”では、音楽CDなどの音楽ソースを楽しむだけでなく、コンピュータのハードディスクに音楽を取り込んで、まとめて管理することができます。またコンピュータのハードディスクに取り込んだ音楽は、“メモリースティック”に転送してコンピュータ以外で楽しむこともできます。

■ご注意

- “SonicStage CP”はMac OSをサポートしておりません。
- 同梱品以外の“SonicStage”をお持ちの場合は、CD-ROMからデバイスドライバをインストールしてお使いください。

取扱説明書およびヘルプについて

CD-ROM収録の取扱説明書について

本機の使用法の詳細はこちらをご覧ください。

PDFファイルの閲覧にはAdobe社のAdobe Readerが必要です。

Adobe Readerの詳しい使いかたは、Adobe Readerのオンラインヘルプをご覧ください。

ヘルプについて (Windows OSをお使いのかた)

下記のアプリケーションソフトウェアにはそれぞれヘルプが付属されています。

- “SonicStage CP”
- “Memory Stick Formatter”

各アプリケーションソフトウェアの詳しい使用法は各ヘルプをご覧ください。

ヘルプの使いかたは下記となります。

画面の見かた



- 左フレーム
目次やキーワードが表示されます。
- 右フレーム
説明が表示されます。文中の下線部分をクリックすると、関連する説明が表示されます。

必要なソフトウェアをパソコンにインストールする（Windows OSをお使いのかた）

本機をパソコンに接続する前に、以下の手順にしたがってインストールをします。

■ご注意

- 本機をパソコンに接続したままインストールを行わないでください。
- ご使用になるOSによっては、インストールの一部が自動で行われることがあります。
- インストールランチャー画面で[ドライバ]ボタンをクリックすると、デバイスドライバ、“Memory Stick Formatter”、取扱説明書（PDFファイル）がパソコンにインストールされます。

1 パソコンの電源を入れる。

この段階では本機をパソコンに接続しないでください。

他のアプリケーションが立ち上がっている場合は終了させてください。

デバイスドライバをインストールするためには、Administrator 権限でログオンする必要があります。

2 CD-ROM（付属）をパソコンのCD-ROMドライブにセットする。

自動的にインストールランチャーが起動します。

インストールするにはメニューの [ドライバ] ボタンをクリックします。

3 使用許諾文をよくお読みになり [同意する] ボタンをクリックする。

[同意する] ボタンを押すとドライバのインストールが始まります。

4 画面の指示にしたがって [次へ] ボタンをクリックする。

5 [完了] ボタンをクリックすると、ドライバインストールが完了する。

6 続けて「Memory Stick Formatter」のインストールが始まる。

[設定言語の選択] 画面で言語を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

その後、画面の指示にしたがって [次へ] ボタンをクリックします。

7 [完了] ボタンをクリックすると「Memory Stick Formatter」のインストールが完了する。

「Memory Stick Formatter」は、[スタート] – [すべてのプログラム] – [Memory Stick Utility] – [Memory Stick Formatter] からご使用いただけます。

8 続けて取扱説明書（PDFファイル）がパソコンに自動的にインストールされる。

取扱説明書のインストールが完了すると、アプリケーション選択画面に戻ります。

ここでソフトウェアのインストールを終了するには [Exit] ボタンをクリックします。

この場合 “SonicStage CP” はインストールされません。

取扱説明書は [スタート] – [すべてのプログラム] – [Sony Memory Stick Reader Writer] – [MSAC-US40 取扱説明書] からご覧いただけます。

“SonicStage CP” をパソコンにインストールする

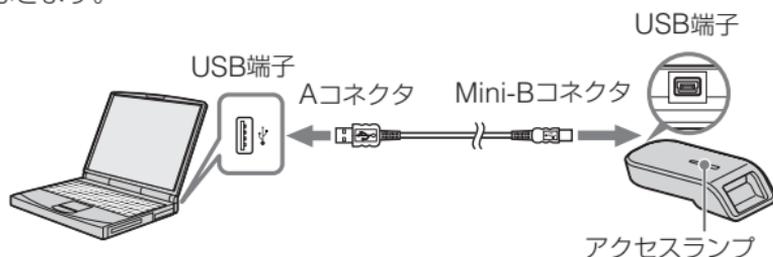
- 1 “SonicStage CP” のインストールをする。
メニュー画面の [SonicStage] ボタンをクリックします。
- 2 地域を選択画面で地域を選択し、[次へ] ボタンをクリックする。
- 3 [SonicStageをインストールする] ボタンをクリックする。
- 4 使用許諾文をよくお読みになり [はい] ボタンをクリックする。
- 5 “SonicStage CP” をインストールするフォルダを選択する。
インストールするフォルダを変更する場合は、[参照] ボタンをクリックしてフォルダを選択してください。
インストール先フォルダが決まったら [次へ] ボタンをクリックします。
- 6 [完了] ボタンをクリックする。
- 7 パソコンを再起動する。

■ご注意

本機のパソコンへの接続は、必ずパソコンの再起動後に行ってください。

本機をパソコンにつなぐ

付属の専用USBケーブルで、本機のUSB端子とパソコンのUSB端子をつなぎます。

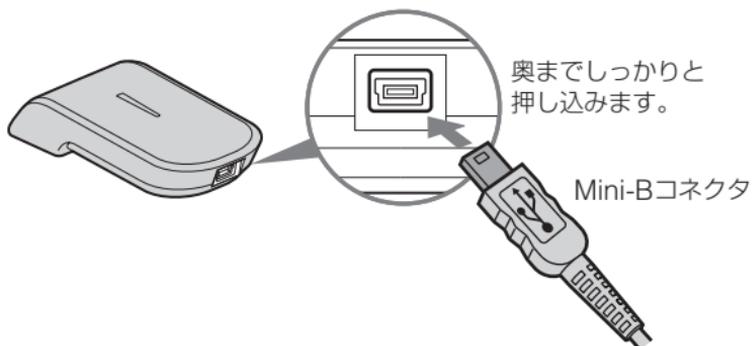


専用USBケーブルについて

Aコネクタ：パソコンのUSB端子に差し込みます。パソコン本体にUSB端子が複数ある場合は、どの端子でも使えます。

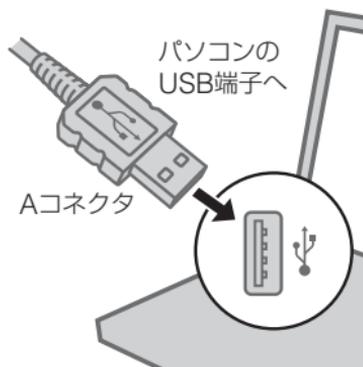
Mini-Bコネクタ：本機のUSB端子に差し込みます。

- 1** 本機のUSB端子に、USBケーブルのMini-Bコネクタを奥までしっかりと押し込んでつなぐ。



2 パソコンのUSB端子にUSBケーブルのAコネクタをつなぐ。

- “新しいハードウェアの検出ウィザード” が起動し、本機が認識されます。
- 複数のUSB端子を持っているパソコンをお使いのときは、標準マウス、キーボードを除いて本機以外の機器を同時にUSB端子につながないでください。くわしくは、22ページの「推奨する本機のつなぎかた」をご覧ください。



推奨する本機のつなぎかた

以下のようにつないだ場合に、本機の動作を確認しています。

- パソコン本体のUSB端子に、付属のUSBケーブルで本機をつなぎ、パソコンに装備されている他のUSB端子には何もつないでいない場合
- USBキーボードとマウスを標準で装備しているパソコンで、パソコン本体の片方のUSB端子にUSBキーボードをつなぎ、もう1つのUSB端子に、付属のUSBケーブルで本機をつないだ場合

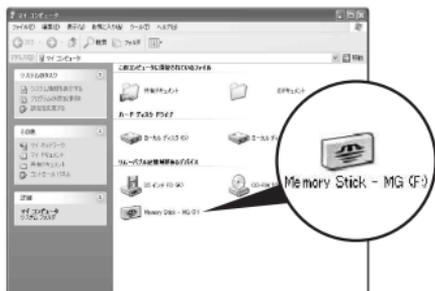
■ご注意

- 1台のパソコンに標準装備以外、2台以上のUSB機器を接続した場合、同時にお使いになるUSB機器によっては、動作を保証いたしません。
- キーボードやUSBハブなどを経由して接続している場合は、動作を保証いたしません。
- 推奨環境のすべてのパソコンについて、動作を保証するものではありません。
- パソコンへの接続は必ず付属の専用USBケーブルをご使用ください。

接続が完了したことを確認する

以下ではWindows XPの画面を使って説明しています。OSの種類および設定によっては画面表示が異なる場合があります。

- 1 「マイコンピュータ」フォルダを開く。
「マイコンピュータ」フォルダが表示されます。
- 2 新しく認識された「Memory Stick - MG (F:)」のアイコンが表示されていることを確認する。



この「Memory Stick - MG (F:)」は、パソコンに接続した本機を示しています。お使いのパソコンによってドライブ文字 ((F:) など) は異なることがあります。

「Memory Stick-MG (F:)」のアイコンが表示されたら、接続は完了です。アイコンが表示されるまでに、時間がかかることがあります。

❗ご注意

ご使用になるOSの種類によっては、表示されるドライブ名が "Memory Stick - MG (F:)" とは異なることや、アイコンも異なる場合があります。

本機をパソコンから取りはずす

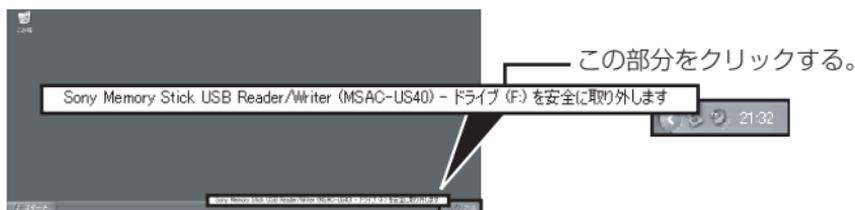
パソコンからUSBケーブルを抜く前に、以下の手順に従って操作してください。

以下では、Windows XPの画面を使って説明しています。OSの種類によって、画面表示が一部異なる場合があります。

1 画面の右下にあるタスクトレイの中の、「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックする。



2 「Sony Memory Stick USB Reader/Writer (MSAC-US40) ドライブ (F:) を安全に取り外します」をクリックする。



※ドライブ文字 ((F:) など) は、お使いのパソコンによって異なることがあります。

3 「Sony Memory Stick USB Reader/Writer (MSAC-US40) は安全に取り外すことができます。」が表示されます。

これでパソコンから本機を取りはずしても安全な状態になりました。

■ご注意

お使いのOSによって表示が異なることがあります。

■ご注意

- “メモリースティック” を本機から取り出す場合は上記の操作は必要ありません。
- アクセスランプの点滅中に “メモリースティック” を本機から取り出さないでください。 “メモリースティック” のデータが壊れることがあります。
- 本操作を行うと本機はパソコンから認識されなくなります。再認識させるためには、一度USBケーブルを取りはずし、パソコンに差しなおしてください。

ご使用方法 (Mac OSをお使いのかた)

OS標準装備のドライバでご使用できます。
以下の手順に従って操作してください。

本機をパソコンに接続するだけで、ドライバのインストールをすることなくお使いになれます。

- 1 パソコンの電源を入れる。
- 2 “メモリースティック”を本機に差し込み、付属の専用USBケーブルで、本機のUSB端子とパソコン本体のUSB端子をつなぐ。
本機とパソコンとのつなぎかたは20ページをご覧ください。
- 3 自動的にドライバインストールが始まり、パソコンにドライバがインストールされます。
- 4 ドライバインストールが完了すると、デスクトップに本製品のディスクアイコンが表示され、本機をお使いいただける状態となります。

■ご注意

本機に“メモリースティック”が挿入されていないと、本製品のディスクアイコンはデスクトップに表示されません。

本機をパソコンから取りはずす。

あるいは、本機に入った“メモリースティック”を取り出す。

- 1 本製品を使用しているソフトウェアを閉じる。
- 2 本機のアクセスランプが点滅していないことを確認する。
- 3 本製品のディスクアイコンを「ゴミ箱」に移動する。
または、本製品のディスクアイコンを選んだ状態にして、画面左上の〔特別〕メニューの「取りはずし」を選ぶ。
- 4 本機をパソコンから取りはずす。あるいは、本機に入った“メモリースティック”を取り出す。

■ご注意

- 本機に“メモリースティック”を挿入するとアクセスランプが点灯しますが、アクセスランプが点滅している間はデータアクセス中ですので、絶対に“メモリースティック”を取り出したり、パソコンの電源を切ったり、USBケーブルを抜いたりしないでください。“メモリースティック”の中のデータが壊れることがあります。
- 本操作を行わずに、本機のUSBケーブルを抜いたり、本機に入った“メモリースティック”を取り出すと、“メモリースティック”が壊れることがあります。必ず、本操作を行ってから、本機のUSBケーブルを抜いたり、本機に入った“メモリースティック”を取り出してください。
万一、本操作を行わずに取りはずして発生した故障につきましては、責任を負いかねます。

“SonicStage CP” について

“SonicStage CP” は、「音楽」を楽しむための音楽管理用ソフトウェアです。

“SonicStage CP” では、音楽CDなどの音楽ソースを聞いて楽しむだけでなく、コンピュータのハードディスクに音楽を取り込んで、まとめて管理することができます。

また、コンピュータのハードディスクに取り込んだ音楽は、“メモリースティック” に転送してコンピュータ以外で楽しむこともできます。

さまざまな音楽ソースを聞いて楽しむ

“SonicStage CP” では、以下の音楽ソースを、簡単な操作によって再生することができます。

- コンピュータのUSBコネクタに接続した、機器や“メモリースティック”（本機との組み合わせでご使用いただけます）内の音楽ファイル
- 音楽CD
- コンピュータ上の音楽ファイル
- インターネットの音楽配信サービス（EMDサービス）で提供されている音楽ファイル

さまざまな音楽ソースから音楽を取り込んで、音楽データベースを作る

“SonicStage CP” では、音楽データベース「マイ ライブラリ」でコンピュータ上の音楽ファイルを管理しています。

「マイ ライブラリ」には、さまざまな音楽ソースから、以下の方法で音楽ファイルを取り込むことができます。

- 音楽CDの曲を、「マイ ライブラリ」に録音する。
- コンピュータ上の既存の音楽ファイルを、「マイ ライブラリ」に取り込む（インポート）。
- インターネットの音楽配信サービスから、音楽ファイルをダウンロードし、「マイ ライブラリ」に取り込む。

取り込んだ音楽を機器や“メモリースティック”などに転送し、外に持ち出して楽しむ

コンピュータのハードディスク（「マイ ライブラリ」）に取り込んだ音楽ファイル（曲）は、“メモリースティック”に転送できます。

“メモリースティック”に転送した曲は、“メモリースティック”に対応したポータブルプレーヤーなどを使って屋外で楽しむこともできます。

“SonicStage CP”の様々な使いかたは“SonicStage CP”のヘルプをご覧ください。

■ご注意

WAV形式、MP3形式、WMT対応の音楽ファイルの中には、サンプリングレートなどの条件によって、インポートできないものがあります。インポートできる音楽ファイルについて詳しくは、“SonicStage CP”のヘルプの「インポートできるファイルフォーマット」をご覧ください。

“SonicStage CP” をお使いになる前 の ご注意（必ずお読みください）

“SonicStage CP” をお使いになる前に、必ず以下の注意事項をお読みください。

“SonicStage CP” と、他の “OpenMG” 対応ソフトウェア の起動についてのご注意

“SonicStage CP” と、他の “OpenMG” 対応のソフトウェア（“OpenMG” 形式のファイルを再生・管理できるソフトウェア）を同時に起動しないでください。コンピュータのハードディスクや、お使いの機器、メディア内に収録された音楽ファイルが壊れ、正常に再生できなくなる場合があります。

“SonicStage CP” と、他のソフトウェアを同時に使用する ときのご注意

“SonicStage CP” と、他のソフトウェアを同時に使用するときは、以下の点にご注意ください。

“SonicStage CP” で音楽CDの曲を録音しているときは、音楽CDを再生できる他のソフトウェアを使用しないでください。音楽CDの録音が正常に行われない場合があります。

“SonicStage CP” で曲を再生しているときに、他のソフトウェアを使用すると、再生音が途切れる場合があります。

Windows XP/Windows Vistaのシステムツール「システムの 復元」を実行する場合のご注意

Windows XPまたはWindows Vistaのシステムツール「システムの復元」を実行すると、“SonicStage CP” のデータベースの管理情報に不整合が生じ、それまでに録音あるいはインポートした曲データのすべてが再生できなくなる場合があります。

大切な曲データの消失を防ぐために、「システムの復元」を実行する前にあらかじめ、“SonicStage CP” バックアップツールを使って曲データのバックアップを行ってください。「システムの復元」を実行した後に、“SonicStage CP” バックアップツールで曲データを復元すると、保存した曲データを再生できるようになります。

“SonicStage CP” バックアップツールの使いかたについては、“SonicStage CP” のヘルプをご覧ください。

著作権保護による制限事項

“SonicStage CP” ソフトウェアは、音楽コンテンツの著作権保護の仕組みとしてソニーの開発した著作権保護技術“OpenMG”を採用しており、インターネットの音楽配信サービスを通して幅広い音楽コンテンツを楽しむことができます。

著作権保護された音楽コンテンツのため、録音や再生回数が制限される場合があります。

“SonicStage CP” を起動する

Windows OSの [スタート] メニューの [すべてのプログラム] – [SonicStage] – [SonicStage] をクリックする。

“SonicStage CP” が起動し、メインウィンドウが表示されます。

■ヒント

- Windows 2000をお使いの場合は、Windows OSの [スタート] メニューの [プログラム] – [SonicStage] – [SonicStage] をクリックして、“SonicStage CP” を起動してください。
- 以下の方法でも“SonicStage CP” を起動できます。
 - Windows OSのデスクトップに“SonicStage” のアイコンが表示されている場合は、アイコンをダブルクリックする。
 - “SonicStage CP” で再生するように関連付けられている音楽ファイルを、Windows OSのエクスプローラなどでダブルクリックする。

“SonicStage CP” の様々な使いかたは“SonicStage CP” のヘルプをご覧ください。

“メモリースティック”のフォーマット (初期化)とは

“メモリースティック”に記録されたデータをすべて消去し、工場出荷状態に戻すことをいいます。付属の“Memory Stick Formatter”ソフトウェアを使って“メモリースティック”のフォーマットを行ってください。“Memory Stick Formatter”を使用せずにパソコンでフォーマットした“メモリースティック”については、ハンディカムなどの“メモリースティック”対応機器での動作を保証いたしません。

“Memory Stick Formatter”の詳しいご使用方法は“Memory Stick Formatter”のヘルプをご覧ください。

“Memory Stick Formatter”は、下記ホームページからもダウンロードできます。

<http://www.sony.net/memorystick/support/>

■ご注意

すでにデータが書き込まれている“メモリースティック”をフォーマットすると、そのデータは消去されます。誤って大切なデータを消すことがないように、ご注意ください。

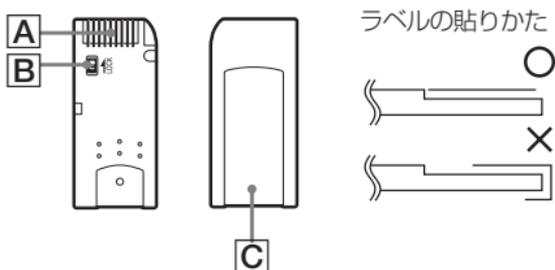
- 1 本機に“メモリースティック”を入れる。
- 2 「Memory Stick Formatter」を起動する。
- 3 “メモリースティック”が認識されているドライブが選択されていることを確認してから、[フォーマット開始]をクリックする。

フォーマットが始まります。

■ご注意

“メモリースティック”のフォーマット中は本機をパソコンから取りはずさないでください。“メモリースティック”内のデータが壊れることがあります。

“メモリースティック” 使用上のご注意



- 誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると記録や編集、消去ができなくなります。[B]
- “メモリースティック デュオ” の誤消去防止スイッチを動かすときは、先の細いもので動かしてください。（一部の“メモリースティック”（“メモリースティック デュオ”）には誤消去防止スイッチが付いていません。）
- アクセスランプ点滅中（データの読み出し中、書き込み中）には“メモリースティック”を取り出さないでください。
- 以下の場合、データが破壊されることがあります。
 - －アクセスランプ点滅中（読み出し中、書き込み中）に“メモリースティック”を取り出したり、本機の電源を切った場合
 - －静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
- 大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。万一、データがなくなった場合の責任は負いかねます。万一、本機をお使いいただいてデータの破壊、損失、機器の故障などが発生した場合でも、その責任はいっさい負いかねます。
- “マジックゲート”によって著作権保護されたデータは、“マジックゲート”対応“メモリースティック”以外では扱えません。
- ラベル貼り付け部には、専用ラベル以外は貼らないでください。[C]
- ラベルを貼るときは、所定のラベル貼り付け部に貼ってください。はみ出さないようにご注意ください。

- “メモリースティック デュオ” のメモエリアに書きこむときは、あまり強い圧力をかけないでください。
- 持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。
- 端子部には手や金属で触れないでください。 **A**
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下のような場所でのご使用や保存はしないでください。
 - －使用条件範囲以外の場所（炎天下や夏場の窓を閉め切った車の中、直射日光のあたる場所、熱器具の近くなど）
 - －湿気の多い場所や腐食性のある場所

ソフトウェアをアンインストール(削除)する場合は

管理者のアカウント (Administrator) でログオンしてから、以下の手順に従ってください。管理者用のアカウントでのログオン方法については、お使いのパソコンのマニュアルなどをご覧ください。

Windows 2000の場合：

- 1 [スタート] – [設定] – [コントロールパネル] をクリックする。
- 2 「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックする。
- 3 「現在インストールされているプログラム」の一覧から、削除したいソフトウェア (“SonicStage”、Memory Stick Formatter) を選び、[変更と削除]をクリックする。
選択したソフトウェアがアンインストールされます。

Windows XPの場合：

- 1 [スタート] – [コントロールパネル] をクリックする。
- 2 「プログラムの追加と削除」をクリックする。
- 3 「現在インストールされているプログラム」の一覧から、削除したいソフトウェア (“SonicStage”、Memory Stick Formatter) を選び、[削除] をクリックする。
選択したソフトウェアがアンインストールされます。

Windows Vistaの場合：

- 1 [スタート] – [コントロールパネル] をクリックする。
- 2 「プログラムのアンインストール」をクリックする。
- 3 プログラムの一覧から削除したいソフトウェア (“SonicStage”、Memory Stick Formatter) を選び、[アンインストール] をクリックする。
選択したソフトウェアがアンインストールされます。

故障かな？と思ったら

症状	原因/対策
リムーバブルディスク (Memory Stick) のアイコンが表示されない	<ul style="list-style-type: none">• 正しくつないでいない。 → 正しくつなぐ。(20ページ)• パソコンのUSB端子に本機以外の機器をつないでいる。 → 本機以外のUSB機器を取りはずす。または電源を切り再起動する。• ドライバがインストールされていない。 → CD-ROM (付属) からドライバをインストールしてください。(16ページ)
エクスプローラまたはマイコンピュータで“メモリースティック”にアクセスできない	<ul style="list-style-type: none">• “メモリースティック”が挿入されていない。 → “メモリースティック”を挿入する。
“メモリースティック”を差し込んでも、アクセスランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none">• “メモリースティック”の端子に異物が付着している。 → “メモリースティック”の端子にほこりやゴミなどが付着していないか確認し、異物を取り除いてから、再度差し込んでください。
パソコン上の音楽データがつかえなくなった	<ul style="list-style-type: none">• Windows XP/Windows Vistaの「システムの復元」を行った。(12ページ) → バックアップデータがあるときはバックアップデータを戻しておいてください。 バックアップツールの使いかたは“SonicStage CP”上のヘルプをご覧ください。

主な仕様

インターフェース：Hi-Speed USB（USB2.0準拠）

電源部、その他

消費電流	動作時 最大 500 mA PCサスペンド時 最大 0.5 mA
外形寸法	約 39×18×86 mm（幅×高さ×奥行き）
本体質量	約 28 g（“メモリースティック” は含まず）
使用環境	温度 0 °C～40 °C 湿度 20 %～80 % （結露のないこと）

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

アフターサービス

困ったときや調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

最新サポート情報をご案内するホームページです。
<http://www.sony.net/memorystick/support/>

それでも具合の悪いときは

ソニーの相談窓口にご相談ください。

日本国内のお客様へ

万一、当社の製造上の原因による不良がありました場合には、同等の新しい「メモリスティック USB リーダー/ライター」とお取替えいたします。お客様の記録したデータの破損・破壊（消滅）については、当社は一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型式：MSAC-US40
- シリアル番号：本体裏の8桁の数字
- 故障の状態：できるだけ詳しく
- 購入年月日
- ご使用環境：
 - －ご使用パソコンの機種名
 - －OSのバージョン
 - －メモリー容量
 - －ハードディスクなどの容量
 - －ご使用のポート
 - －一緒にお使いのアプリケーションソフトウェア名

よくあるお問い合わせ、解決方法などは
ホームページをご活用ください。

<http://www.sony.co.jp/support>

使い方相談窓口

フリーダイヤル……………0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話…0466-31-2511

FAX (共通) 0120-333-389

受付時間 月～金:9:00～20:00 土・日・祝日:9:00～17:00

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

左記番号へ接続後、
最初のガイダンスが
流れている間に

「999」+「#」

を押してください。
直接、担当窓口へ
おつなぎします。